

先進地事務調査（案）について

1 趣 旨

令和7年度総務経済常任委員会は、政策課題として「まちなか再生事業」及び「協働のまちづくり活動支援事業」の2項目を抽出した。

「まちなか再生事業」については、「Park-PFI」の手法・手段が、「まちなか再生」や「新たな賑わいの創出」に寄与できるのかどうかを主眼に調査・研究する。「協働のまちづくり活動支援事業」については、時代に即した協働のまちづくり推進に向けて、地域コミュニティのあり方や、地域担当職員制度について、調査・研究する。

2 視察先

(1) 埼玉県志木市議会

「いろは親水公園」の整備に Park-PFI を活用し、地域の賑わい創出と中心市街地の活性化を図っている。

(2) 千葉県習志野市議会

1968年に全国で初めて「地域担当制」を導入した。

市職員が各コミュニティの担当者となり、地域の実態や住民の声を把握し、市政に反映させる手法を実践している。

主な活動内容は、町づくり会議への出席、地域イベントへの協力、地域清掃などが挙げられる。

3 日 程 10月22日(水)～24日(金)

4 予 算（概算）旅費 789千円

- ・ 常任委員会費用弁償 6 1 2 千円
- ・ その他費用弁償 8 9 千円
- ・ 職員旅費 8 8 千円

※ 9 月定例会議に補正予算提案予定

5 派遣委員等 9 名

- ・木村淳彦（委員長） ・堀切 忠（副委員長） ・正村紀美子（委 員）
・早苗 豊（委 員） ・伊藤 稔（委 員） ・菊池 秀明（委 員）
・鈴木健充（委 員） ・梶澤幸治（議 長） ・大石真澄（事務局随員）